

## 田原市図書館ふしぎ文学半島プロジェクト2013

「金原瑞人×東雅夫～達人の不思議な本棚」選者：金原瑞人氏（法政大学教授・翻訳家）

### この1年に、あなたを夢中にさせたふしぎ本は？

1. 『失踪者たちの画家』 ポール・ラファージ 柴田元幸訳 中央公論新社 2013
2. 『わたしはフーイー』 恒川光太郎 メディアファクトリー 2012
3. 『屋根よりも深々と』 文月悠光 思潮社 2013

### ふしぎ初心者でも楽しめる本は？

1. 『八月の暑さのなかで』 金原瑞人編訳 岩波書店 2010
2. 『英米ホラーの系譜』 R. スティーヴンソン他 金原瑞人編 ポプラ社 2006
3. 『漂泊の王の伝説』 ラウル・ガジェゴ・ガルシア 偕成社 2008
4. 『モンタギューおじさんの怖い話』 クリス・プリーストリー 理論社 2008
5. 『まっくら、奇妙にしずか』 アイナール・トゥルコウスキィ 河出書房新社 2008
6. 『フランケンシュタイン家の双子』 ケネス・オッペル 東京創元社 2013
7. 『家守綺譚』 梨木香歩 新潮社 2004
8. 『異形の白昼』 筒井康隆編 立風書房 1979
9. 『こうちゃん』 須賀敦子文 酒井駒子画 河出書房新社 2004
10. 『赤ずきん』 いいいしんじ文 ほしよりこ絵 フェリシモ出版 2009



### ふしぎ上級者にすすめたい本は？

1. 『夜のみだらな鳥』（世界の文学 31）ホセ・ドノソ 集英社 1976
2. 『エレンディラ』 G・ガルシア＝マルケス 筑摩書房 1988
3. 『ブリキの太鼓』（全3巻）ギュンター・グラス 集英社 1978
4. 『放浪者メルモス』 チャールズ・ロバート・マチューリン 国書刊行会 2012
5. 『ゴーマンガースト』（ゴーマンガースト三部作 2）マーヴィン・ピーク 東京創元社 1987
6. 『山尾悠子作品集』 山尾悠子 国書刊行会 2000
7. 『11 eleven』 津原泰水 河出書房新社 2011
8. 『ゆみに町ガイドブック』 西崎憲 河出書房新社 2011

9. 『真景累ヶ淵』 三遊亭円朝 中央公論新社 2007
10. 『死霊』(全3巻) 埴谷雄高 講談社 2003

選者コメント

前回入れ忘れた『ブリキの太鼓』と『死霊』を入れてみました。しっかり、「上級者向け」です。

### ふしぎ本以外で、あなたを夢中にさせた本は？

1. 『豊饒の海』(全4巻) 三島由紀夫 新潮社 1990
2. 『百年の孤独』 G・ガルシア＝マルケス 新潮社 2006
3. 『細雪』(全3巻) 谷崎潤一郎 新潮社 2011
4. 『石原吉郎全詩集』 石原吉郎 花神社 1976
5. 『寺山修司全歌集』 寺山修司 沖積舎 1986
6. 『適切な世界の適切ならざる私』 文月悠光 思潮社 2009
7. 『てのひらを燃やす』 大森静佳 角川書店 2013
8. 『十階-短歌日記2007』 東直子 ふうんす堂 2010
9. 『シンジケート』 穂村弘 沖積舎 2006
10. 『裏島』 石川美南 本阿弥書店 2011

最初の3つは、10年くらいまえまでほぼ毎年読み返していた小説。残りの7冊は詩集と歌集。ぼくは小説よりも詩歌のほうがはるかに好きです。孤島に一冊だけ持っていくとしたら『石原吉郎全詩集』です。

### 子どもの頃に読んで忘れられない本は？

1. 『袋かつぎの王子』(小学生全集50) 野町てい 筑摩書房 1954
2. 『西遊記』(全3巻) 呉承恩 伊藤貴磨編訳 岩波書店 1988-1989
3. 『アーサー王物語』 ジェイムズ・ノウルズ 金原瑞人編訳 偕成社 2000

『袋かつぎの王子』については、『忘れられない一冊』(朝日文庫)に詳しく書いています。



※リストの36冊(シリーズ含む)は、田原市図書館で貸出・予約可能な資料です。

2013.11 作成